

あいち自動車環境戦略2020における 環境目標の達成状況等について

資料 1

1 環境目標等の達成状況の概要について

(1) 環境目標の達成状況

県内全域の、2021年度における環境目標の達成状況は以下のとおり。

項目	環境目標	達成状況
二酸化窒素	大気環境基準確保	一般環境大気測定局(61局)及び自動車排出ガス測定局(24局)の 全てで環境基準を達成 ※(2021年度)
浮遊粒子状物質	大気環境基準確保	一般環境大気測定局(63局)及び自動車排出ガス測定局(24局)の 全てで環境基準を達成 ※(2021年度)
騒音	自動車騒音の環境基準達成	環境基準達成率 約97% (2021年度)
温室効果ガス	運輸部門からの排出量12%削減(対1990年度比)	運輸部門からの排出量 約14%減少 (1990年度比)(2020年度)

(2) 自動車NO_x・PM排出量の目標量及び実績量

自動車NO_x・PM法対策地域の、2020年度(令和2年度)を目標年度とした排出目標量及び実績量は以下のとおり。

	排出目標量 (2020年度)	実績量 (2020年度)
窒素酸化物排出量(t/年)	16,117	10,238
粒子状物質排出量(t/年)	367	226



自動車NO_x・PM法対策地域※
(2001年11月1日現在の行政区画61市町村)

※自動車NO_x・PM法対策地域
自動車の交通が集中している地域で、大気汚染防止法の規定のみでは大気環境基準を確保することが困難であるとして国に指定された地域。

図1 愛知県内の自動車NO_x・PM対策地域

2 環境目標等の達成状況の詳細について

(1) 二酸化窒素（NO₂）の状況

1) **大気環境基準達成率**は図2のとおり。

2021年度は、一般環境大気測定局（61局）及び自動車排出ガス測定局（24局）のすべてにおいて環境基準を達成した。

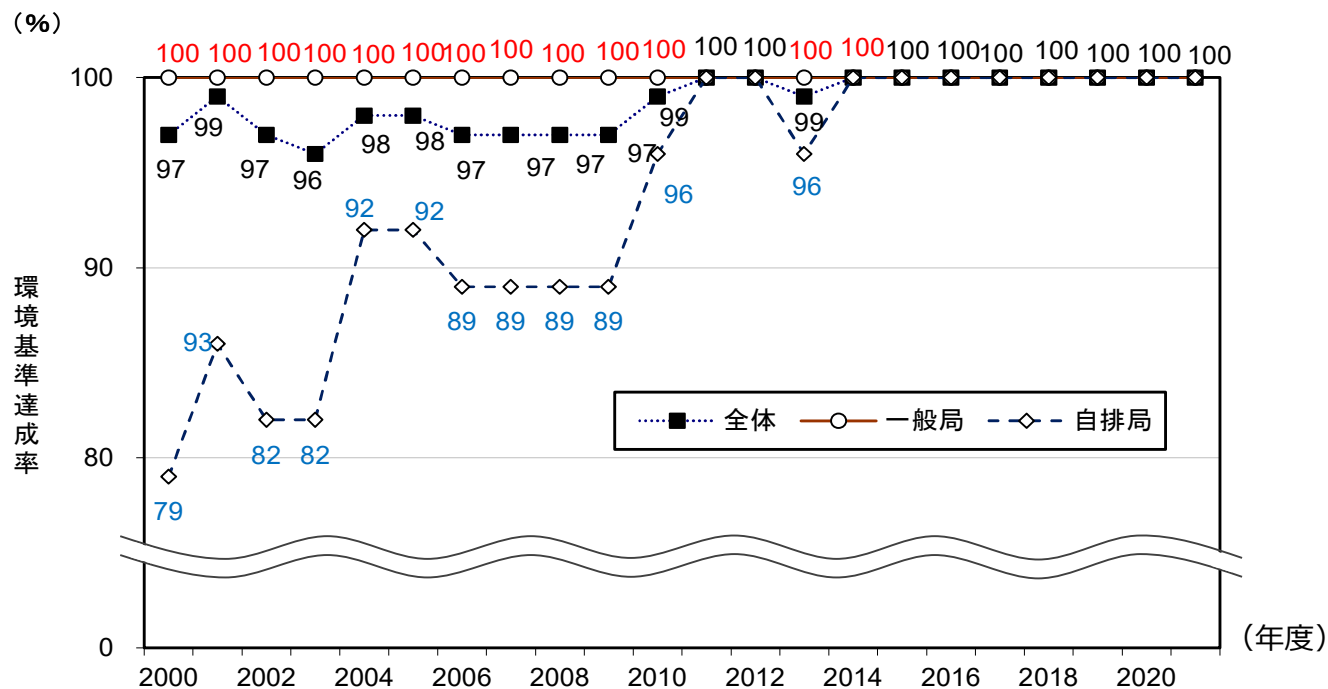


図2 愛知県内における二酸化窒素の環境基準達成率の推移

2) **二酸化窒素の濃度（年平均値）**の推移は図3のとおり。

愛知県では全国と比較して年平均値が高い傾向にあるが、その差は小さくなってきており、自排局では全国とほぼ同水準となっている。

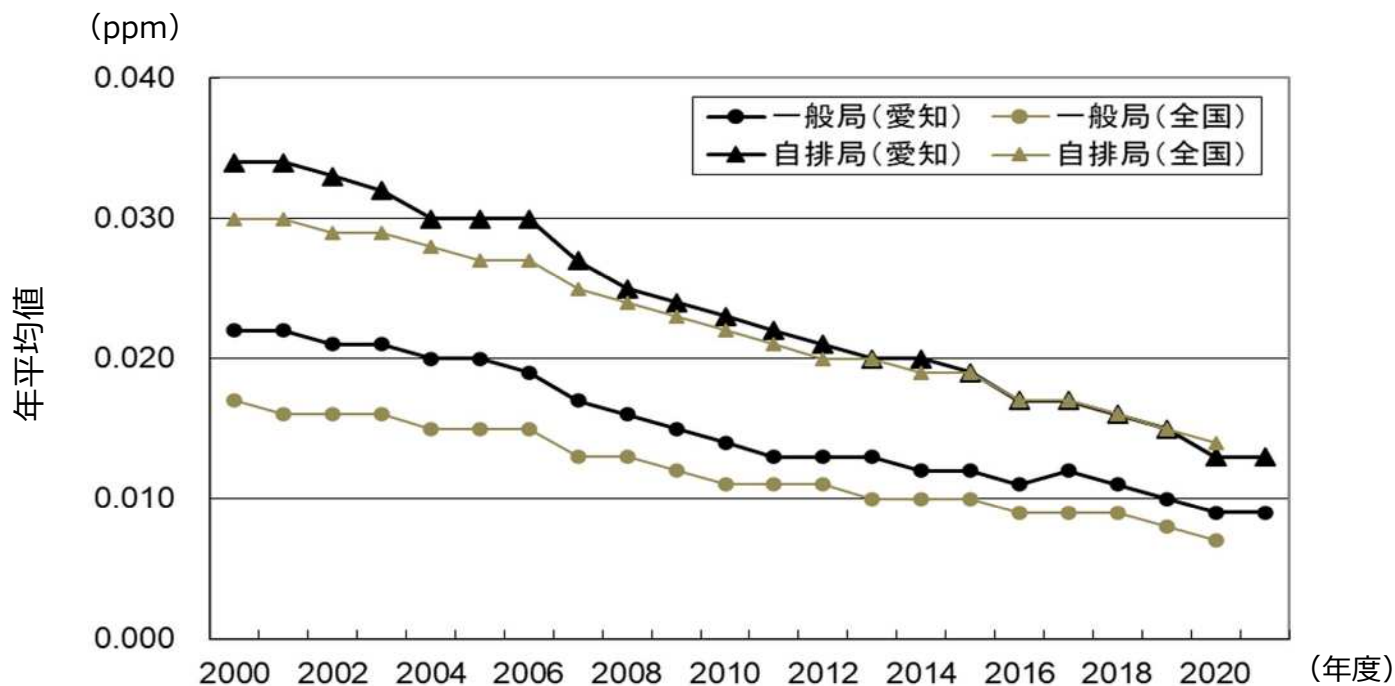


図3 二酸化窒素の濃度（年平均値）の推移

- 3) 対策地域内における窒素酸化物の自動車排出総量の推移は図4のとおり。
排出総量は順調に減少し、2017年度以降の排出量は目標量を下回っている。

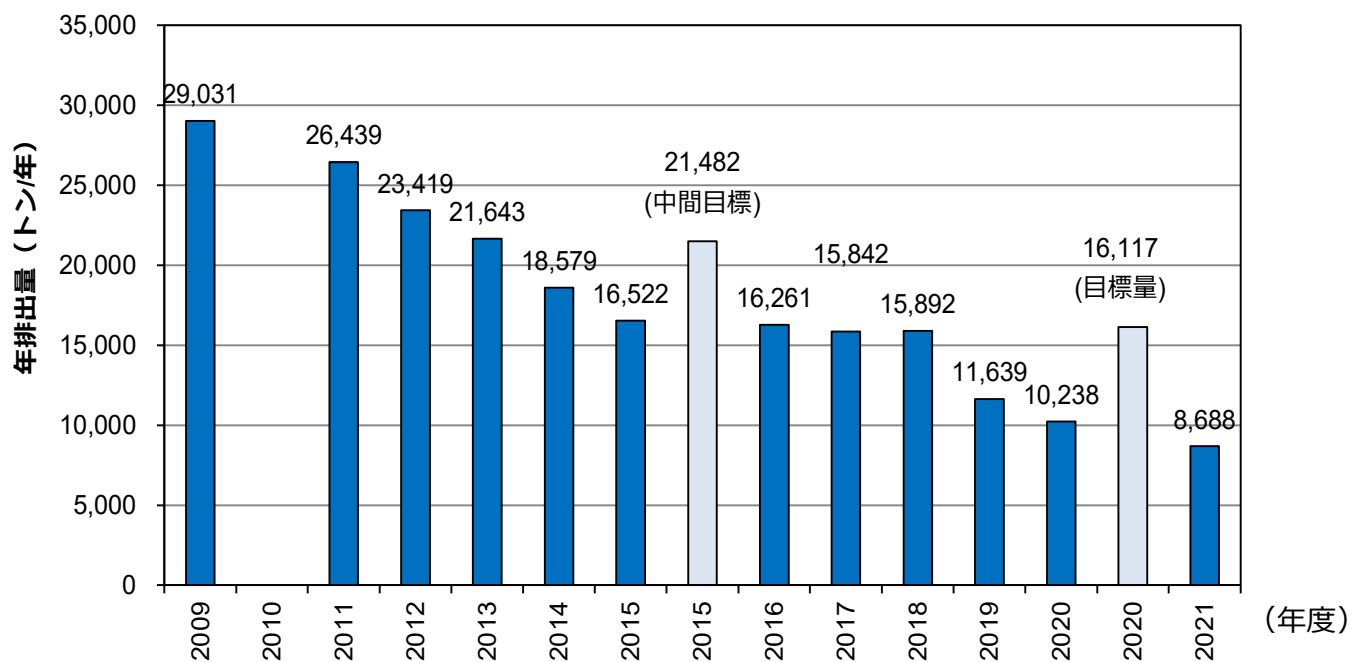


図4 対策地域内における窒素酸化物の自動車排出総量の推移

(2) 浮遊粒子状物質 (SPM) の状況

1) 大気環境基準達成率は図5のとおり。

2021年度は、一般環境大気測定局（63局）及び自動車排出ガス測定局（24局）のすべてにおいて環境基準を達成した。

2007年度、2011年度のように達成率が大きく落ち込んでいる年は、黄砂の影響と考えられる。

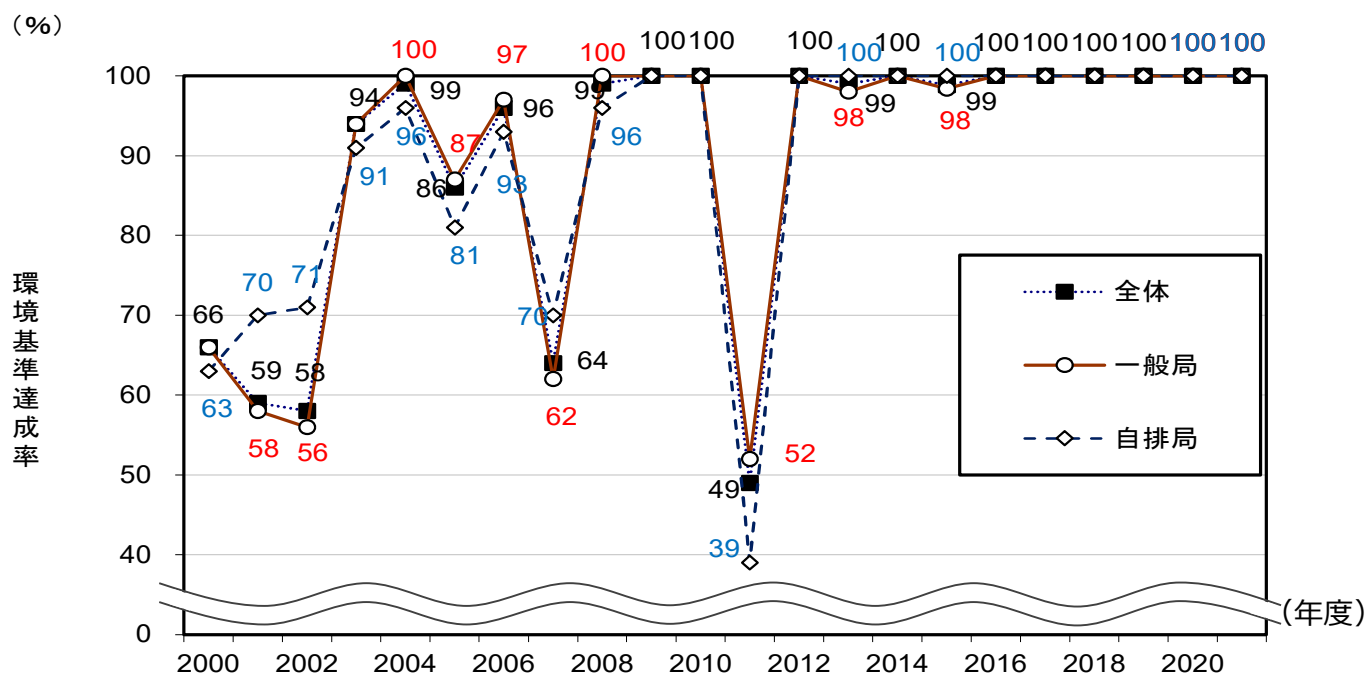


図5 愛知県内における浮遊粒子状物質の環境基準達成率の推移

2) 浮遊粒子状物質の濃度（年平均値）の推移は図6のとおり。

愛知県では全国と比較して年平均値が高い傾向にあったが、その差は小さくなってきており、全国とほぼ同水準である。

また、一般局と自排局の差もなくなりつつある。

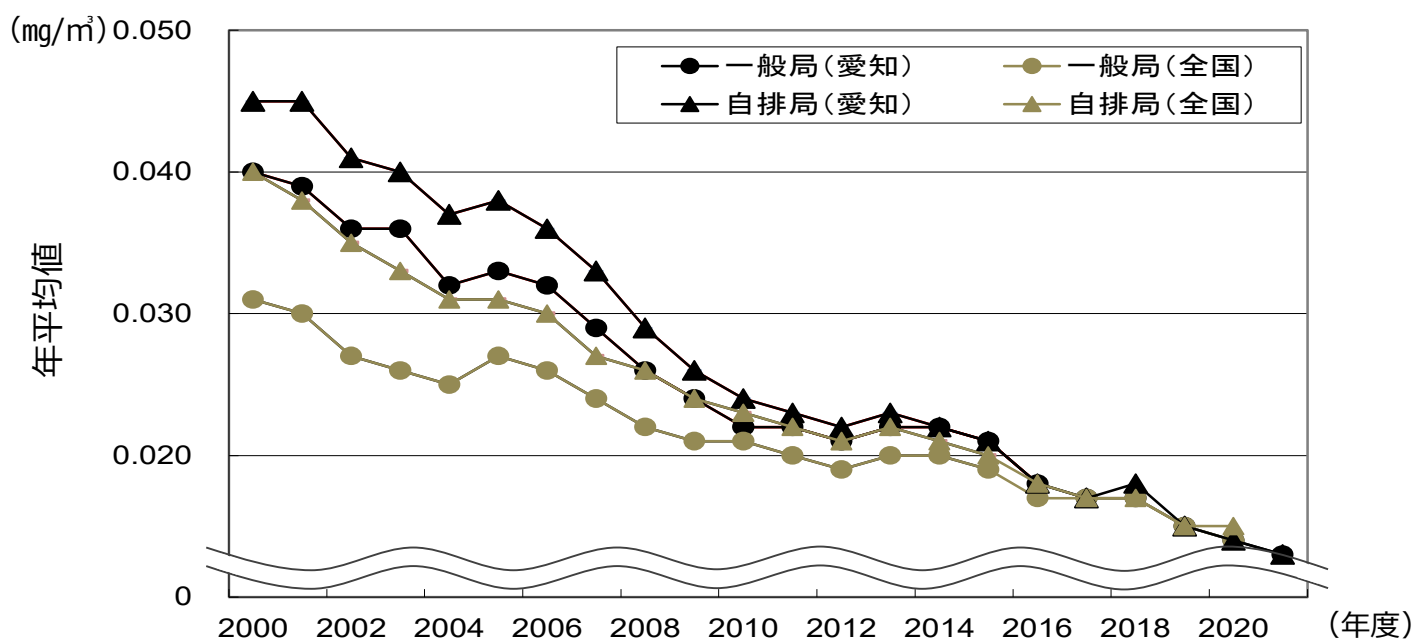


図6 浮遊粒子状物質の濃度（年平均値）の推移

3) 対策地域内における粒子状物質の自動車排出総量の推移は図7のとおり。
排出総量は順調に減少し、2019年度以降の排出量は目標量を下回っている。

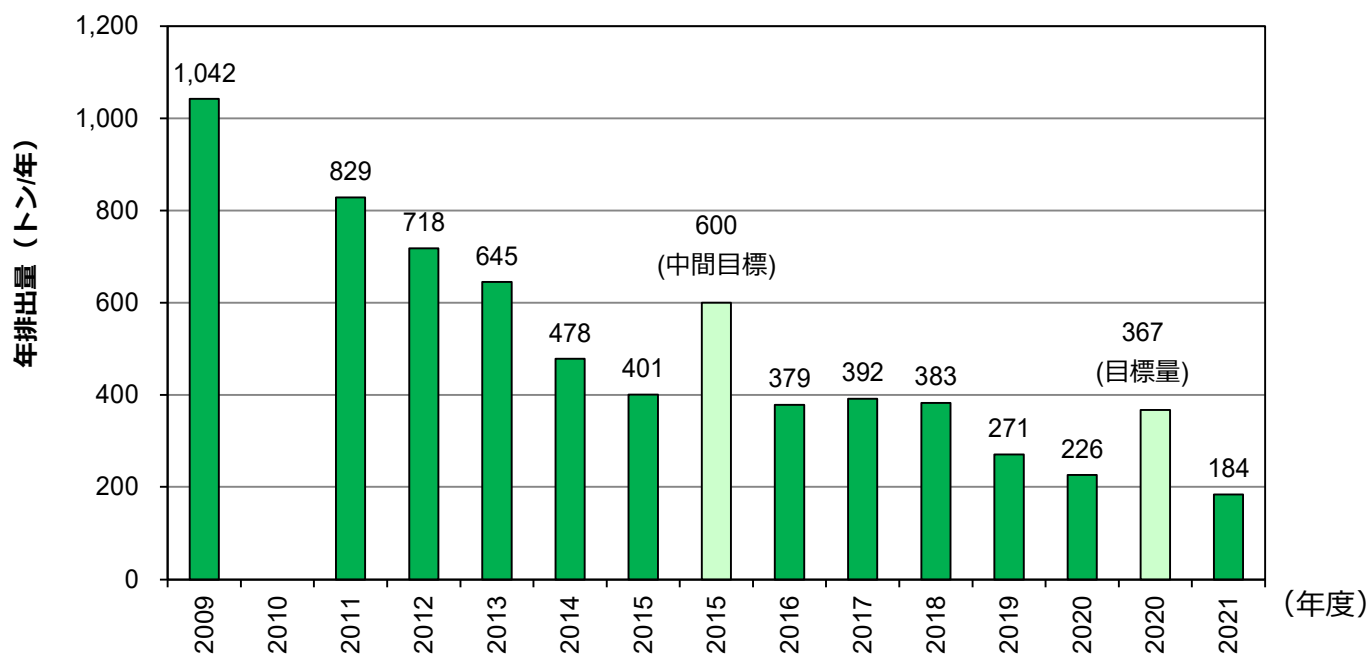


図7 対策地域内における粒子状物質の自動車排出総量の推移

(3) 騒音の状況

自動車騒音の環境基準達成率（昼夜間ともに環境基準を達成した住居の割合）は図8のとおり。

2021年度においては、県内の主要道路1,175区間で合計471,637戸を対象に評価を実施し、環境基準達成率は97.2%（458,422戸／471,637戸）であった。

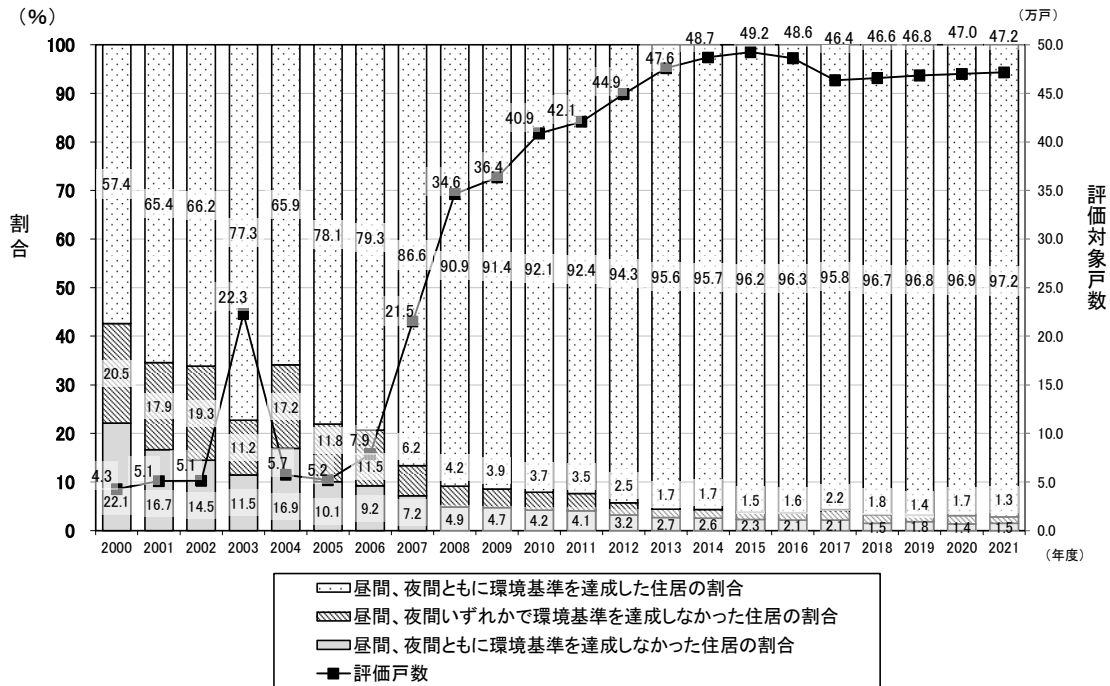


図8 愛知県内における自動車騒音の環境基準達成率の推移

また、自動車騒音に係る要請限度※については、主要道路の調査地点131地点中7地点（5.3%）で超過した。

※自動車騒音により道路の周辺の生活環境が著しく損なわれると認められるとき、市町村長が県公安委員会に対して道路交通法の規定による措置をとるよう要請する際の基準

2021年度 要請限度 超過地点	国道1号	豊川市新栄町
	国道23号	名古屋市港区、名古屋市港区、豊川市御津町、飛島村竹之郷
	国道41号	小牧市元町
	国道247号	蒲郡市三谷町

(4) 温室効果ガスの状況

運輸部門からの二酸化炭素排出量は、2020年度は1,130万トンであり、県内二酸化炭素排出量の17.3%を占めている（図9参照）。

排出量は、2020年度においては、基準年度である1990年度に対して、14%減少である（図10参照）。

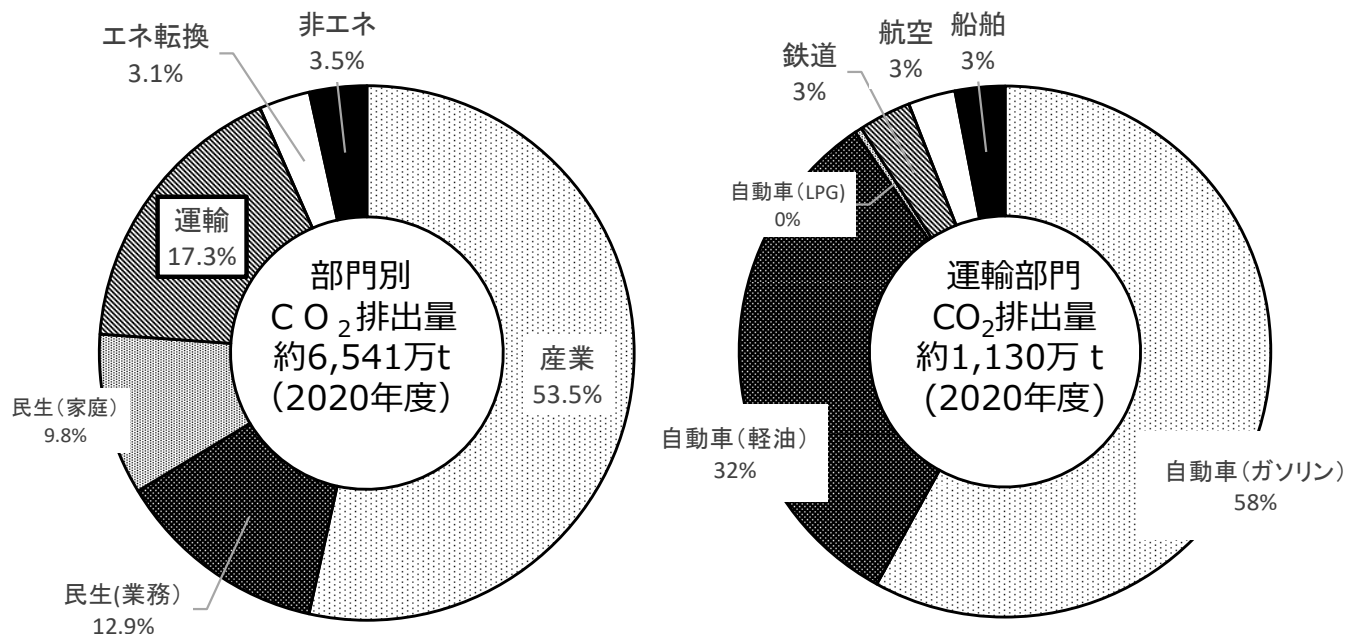


図9 愛知県内の二酸化炭素排出量に占める運輸部門の割合（2020年度）

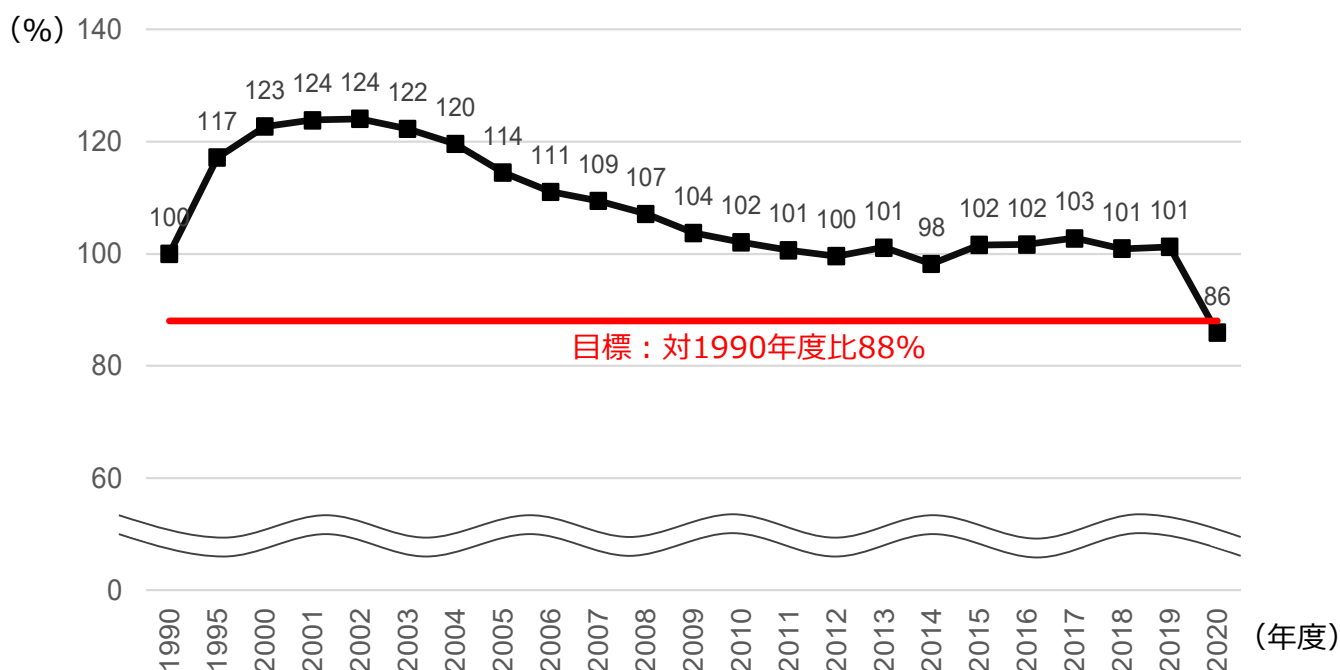


図10 愛知県内における運輸部門温室効果ガス排出量の推移（1990年度比※）

※「地方公共団体実行計画策定・実施マニュアル（区域施策編）（Ver.1.0）」（平成29年 環境省）に基づき、2013年度より温室効果ガス排出量の算定方法の見直しを行ったため、2013年度以降接続係数を用いて1990年度比を算出。